

# 会 議 録

会議名 (審議会等名)	第4回 行政委員会委員の報酬の在り方検討会			
事務局 (担当課)	総務部職員課 (内線 2 2 5 8)			
開催日時	平成 2 2 年 1 0 月 5 日(火) 午後 3 時から午後 4 時まで			
開催場所	相模原市役所 2 階 第 1 特別会議室			
出席者	委員	7 人 (石井委員、石川委員、追切委員、大野委員、河本委員、 豊浦委員、西谷委員) 欠席 (篠崎委員、谷口委員、千葉委員)		
	事務局	6 人 (総務部長、職員課長、職員課担当課長他 3 名)		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	(1) 行政委員会委員の報酬の在り方について (2) その他			

# 検 討 経 過

(1/3)

主な内容は次のとおり。（○は委員の発言、●は事務局の発言）

・会長あいさつ

・資料説明（職員課長）

（１）行政委員会委員の報酬の在り方について

《月額と日額の分け方と、その額について》

○一般的な目線では高額と感じるが、政令市の中での比較してみると、妥当な額であると思う。

○現在の時勢では、報酬額は全国的に高額であると感じている。

○報酬額の多寡や相場は、非常に難しいものである。

○監査委員と農業委員会を月額とする理由を、再度、確認したいと思うが、

監査委員は、業務範囲が他の行政委員会と比較して非常に広範囲であり

また、1回の会議時間が半日を超えることが多数見受けられるためであり、

農業委員会は、日常的な活動が業務の中心となっており、活動日数が

非常に多いという状況から月額とするということによいか。

○農業委員会は、活動日数が多いことから月額が妥当であると考えている。

○試算は、算出のための根拠が示されており、内容も妥当である。

※月額と日額の分け方と、その額は妥当とされた。

《委員長と委員の報酬額の差について》

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

# 検 討 経 過

(2/3)

○具体的な額については、なかなか言いにくいですが、メリハリを付けるのであれば、もっと差があってもよいと感じた。

○委員長は、対外的にも責任がある職となっているが、どれくらいの差が妥当であるか示すことは難しい。

※委員長と委員の報酬額の差は妥当とされた。

《固定資産評価審査委員会について》

○固定資産評価審査委員会委員については、従前から報酬額に差が設けられていないようであるが、従前のおり委員長と委員に差を設けることはしないことでよいか。

○今までがそうであれば、現状が妥当ではないか。

※試案が妥当とされた。

《議員選出の委員の報酬について》

○議会議員から選出されている行政委員会委員の報酬については、議会議員としての報酬以外に委員としての報酬が支給されることから、報酬額は検討の余地があるのではないか。

○同様の職務に従事する中で報酬額に差を設けることはできないため、今後も検討する必要があるのではないか。

※「報告」に反映させることとなった。

《報告書について》

※ 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

# 検 討 経 過

(3/3)

○本日の内容をもとに、これまでの意見を加え報告書という形で市長に  
報告することとしたい。

○事務局で報告（案）を作成し、完成させることとなった。

以 上

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

## 行政委員会委員の報酬の在り方検討会 委員名簿

平成 22 年 2 月 9 日選任

氏名	選出団体における役職名	出欠 10.5
石井 元二	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会監事	出
石川 冬子	相模原市地域婦人団体連絡協議会会計監査	出
追切 睦廣	相模原市自治会連合会理事	出
大野喜久子	相模原市消費者団体連絡会代表	出
会長 河本洋次	相模原商工会議所会頭	出
篠崎健一	相模原市農業協同組合専務理事	欠
谷口優子	横浜弁護士会(相模原支部)弁護士	欠
副会長 千葉東一	相模原地域連合議長	欠
豊浦友子	相模原市食生活改善推進団体わかな会会長	出
西谷八千代	みらい子育てネットさがみはら連絡協議会副会長	出

任期:平成 22 年 2 月 9 日から平成 22 年 11 月 3 日まで

(敬称略・五十音順)